

排水設備の新設等確認申請書 【チェックリスト】 【記載例】

責任技術者： 汚水 管太郎

( 参考 : 排水設備の設計と施工 )

◇下記の項目を記載できているか、また必要な書類は添付等しているか。

■ 申請書 ( 様式第2号 )  申請者 ( 氏名 ) のフリガナ  指定工事店の問い合わせ先 ( 電話番号 )

■ 位置図 (  申請箇所  付近の建物  町名  番地 )

責任技術者の直筆の署名をお願いします。

■ 平面図

縮尺は1/200以上とし、広大な敷地においてはこれ以下でも可。( 審査担当者が内容確認できれば可 )

申請地の境界を記入。( 敷地全体を記入する。道・水路や隣地との関係を明示 )

申請地内のすべての建物・井戸の配置。

の箇所にチェックをお願いします。  
記入例:  (チェック済)、 (対象外)

■ 屋内 (一部屋外) については、

各部屋の間仕切り  使用器具 ( 凡例によるもの ) の位置  阻集器等の名称及び形状、選定基準計算書

■ 屋外については、

下水管  管きょ延長 ( 管径の120倍以下 )  管種  管径 ( 最低100mm )  流れ方向  ますの深さ

勾配 ( 原則2/100以上、やむを得ない場合1/100以上 )  ます径 ( 深さに合っているか )

最終ます ( 径は深さに合っているか )  取付管 ( 新設・既設 )

■ 地下水 ( 井水 ) 等を使用している場合、緑色で明示すること。

器具 ( ポンプ、配管状況、水栓 ) 及び位置。

■ 平面図内の色分けは、

公共下水道・・・黒の二重線

新設 [ 汚水 ] 管 ( 合流管を含む ) ..... 赤の実線 ( \_\_\_\_\_ )

既設 [ 汚水 ] 管 ( 合流管を含む ) ..... 赤の破線 ( - - - - - )

新設 [ 雨水 ] 管 ..... 青の実線 ( \_\_\_\_\_ )

既設 [ 雨水 ] 管 ..... 青の破線 ( - - - - - )

雨水放流先を確認し記入すること ( 街渠ます接続、他人の敷地内通過等に注意 ! )

撤去管 ( 浄化槽を含む ) ..... 黒の破線 ( - - - - - )

地下水 ( 井戸水 ) 等 ..... 緑の破線 ( - - - - - )

■ 3階建て以上の建物の場合、

1階の平面図は屋外、屋内の排水設備、2階以上は配管計画が異なる代表的な階の平面図。  
地下階については、最深階の排水槽、排水ポンプを含む平面図。

■ 縦断面図

原則、縦1/100、横は平面図と同じ。(※勾配を図面に記入。) 原則として、図面の左から右へ流下。

■ 配管立図

2階以上の建物における器具の配置、排水管、通気管の配管状態

構造図 ( その他 )

排水槽、ポンプ施設等  その他 ( \_\_\_\_\_ )

その他添付書類

所有者の承諾書 ( 他人の土地や建物に排水設備を設置、又は他人の設置した排水設備等を使用する場合 )

誓約書 ( 建替等の計画がある場合や既存の建築状況等により、やむを得ず一部の排水を下水道へ流さない場合 )

阻集器有りの場合の必要書類

※阻集器とは

阻集器の構造図  グリース阻集器 ( 飲食業を含む営業用調理場等 )  ランドリー阻集器

誓約書 ( グリース阻集器の場合 )  オイル阻集器 ( 給油場や自動車整備工場等 )  プラスタ阻集器

計算書  ヘア阻集器 ( 理髪店・美容院、プールや公衆浴場等 ) 等

その他確認事項

既設取付管あり ( 既設取付管の写真等の資料がある場合、提供を  希望する  希望しない )

既設取付管なし (  市施工希望 施工希望時期: 月 日までに希望  
(※申請から2ヶ月以上かかる場合があります。スケジュールに余裕を持って申請を行ってください。)  
 自己負担 : 理由 )

■ 検査済書の郵送 ( 検査済書の郵送を  希望する  希望しない ( 書類を受取に来ます。 ) )  
※検査済書の郵送を希望する場合、完了届提出日までに封筒に送付先・差出人を記入し、必要な金額の切手を貼って提出してください。